

＜新年を迎えて＞

新しい年がスタートしました。冬休み前に話したようにしっかりと時間の区切りを付けて新しい目標を持ってスタートできたでしょうか。

私は秋保中学校をユネスコスクールに認定してもらう目標を立てました。ユネスコについて知っていますか。皆さんは秋保の田植踊が、ユネスコ無形文化遺産に登録されたことで聞いたことがあると思いますが、United Nations Educational Scientific and Cultural Organization, 国際連合教育科学文化機関の略称です。冬休み中にこのような申請の手紙をパリにあるユネスコ本部に送りました。内容は、地域の伝統芸能を授業で扱い、保存会に貢献していきたいというものです。返事はこれです。1年間のチャレンジ期間を設けるので、これから1年間の活動の様子を報告しなさいとのことが書いています。その活動の様子から正式に認定するかどうかを決めるということです。認定を受ければ仙台市で南吉成中、郡山中に続いて3校目になります。2校をはじめ全国にあるユネスコスクールのほとんどは全校生徒によるボランティア活動を通して環境問題に取り組むことで認定を受けています。地域伝統芸能の保存に向けた取組による認定は世界的にも珍しく難しいかもしれません。でも世界には多くの民族がいて独自の文化があります。秋保の伝統文化を紹介し、交流を深めていければと考えます。

そこで、まず取り組むことは、地域で活動するほうねん座さんに授業に入ってもらえるようにすることです。文部科学省の外局である文化庁にお願いしたところ、仙台市教育委員会から連絡があり、来年の文化発表会に向けて和太鼓や篠笛の指導をしてもらえることになりました。このようなことをはじめとして、これから100年後の秋保人に何が残せるのか、いろいろ考えてチャレンジしていきたいと思います。

さて、今日はもう一つ、この漢字について考えてみます。「元」この漢字を使った熟語何か頭に浮かびますか？元旦、元祖、元号など、いろいろありますが、この漢字にはどのような意味があるのでしょうか。一文字では「もと」と読みます。二つ続けると「もともと」となります。元に戻るというのは最初の状態に戻る、リセットするということです。元旦というのは、新しい年、初日の出を迎え、気持ちを元に戻して新しくスタートするという意味があります。4月から皆さんに伝えてきた三つの気、元気、勇氣、根気でしたね。この三つの気の一つである元気は、元々人間が持っている気ということになります。元々は元気であることが人間の本当の姿なのですね。元気がなくなるということは、本当の姿ではないということになります。

元気がなくなったときは、気持ちを落ち着けて元々の状態である元気を取り戻してください。そして、周りに元気のない人がいたら「大丈夫？」と声をかけてください。「大丈夫ですか」「Are you OK?」三つの気「3気 You OK?」「Thank you. OK?」とお互いに励まし合う目的で生徒会が始めた取組がサンキューグータッチデー、ハイタッチデーでしたね。そして新生徒会のスローガンでさらに三つのKeyが加わりました。Key鍵になるのが「活気・輝き・軌跡」でしたね。

今年は3年生が自分の将来に向けて大きくステップを踏むことになります。1、2年生は先輩として新入生を迎え、秋保中学校の新しい歴史を刻むことになります。これからも励まし合う雰囲気的大事にして、今年1年、自分が立てた目標を達成できるように、そして、みんなで楽しく学校生活を送っていけるようにお互いサンキューと声を掛け合っていきましょう。多くの思い出、輝く軌跡が残せるようみんなで頑張っていきましょう。